東日本大震災被災者への義援金及び医療支援の御礼とお願い

３月１１日に発生いたしました東日本大震災により被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

本学では、３月１４日、被災された方々への義援金のご支援を教職員及び学生の皆様に呼びかけましたところ、３月末日で教職員及び学生から約８００万円、滋賀医科大学医師会から約２００万円の計１０００万円の募金がありました。皆様の温かいご支援に心より深く感謝申し上げます。

いただきました義援金は、去る４月６日、金融機関を通じて日本赤十字社滋賀県支部に送金させていただきました。このことは、４月８日の読売新聞朝刊にも掲載されたところです。

被災者の復興にはまだまだ時間がかかり、継続的、長期的な支援が必要です。
本学では、今後も継続して義援金を募っておりますので、皆様方の温かいご支援を引き続きよろしくお願いいたします。
義援金の窓口は、総務課総務係（内線：２００８）が担当いたしております。

また、本学では、発生の翌日（１２日）からＤＭＡＴ（災害時派遣医療チーム）による岩手県花巻空港での医療支援活動をはじめとして、４月６日からは精神科医をチーフとする「心のケアチーム」を福島県北部に、４月１０日からは内科医を中心とする医療支援チームを福島県会津若松市に派遣し医療支援活動を行っています。さらに、５月６日からは２回目の「心のケアチーム」を派遣するなど継続して支援を行う予定ですので、皆様方の直接的、間接的なご支援、ご協力を改めてよろしくお願いいたします。

平成２３年4月１３日

学長　　馬　場　忠　雄